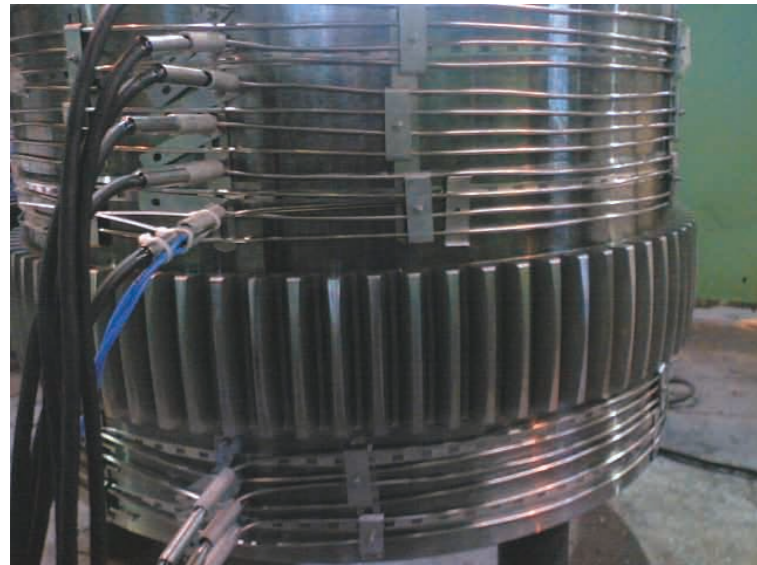


マイ・テープヒーター MG シリーズ

設計・製作から施工まで！

使用温度 常温 ~ 650°Cまでの用途



用途

- 配管の保温加熱
- タンクの保温加熱
- 反応器の加熱
- 鉄鉱石用ホッパー結露防止
- 乾燥設備など

特長

- 広範囲な用途**
被加熱物の形状や必要熱量に合わせて幅広くご使用できます。
- 高温・高電力密度タイプ**
Max.650°Cを実現しました。
- 容易な取扱い**
曲げ加工が簡単で、現場等で様々な場所に取付けることができます。
- 優れた強度と耐熱性**
長寿命で、耐薬品性で安全に使用可能です。

仕様

MGSタイプ	シース素材 : SUS316 使用温度範囲 : -40~450°C
MGiタイプ	シース素材 : インコネルNCF600 使用温度範囲 : -40~650°C
最高電力密度	2.6W/cm ²
標準シース外径	φ1.6, φ2.3, φ3.2, φ3.8, φ4.8
標準定格電圧	100V, 200V, 400V

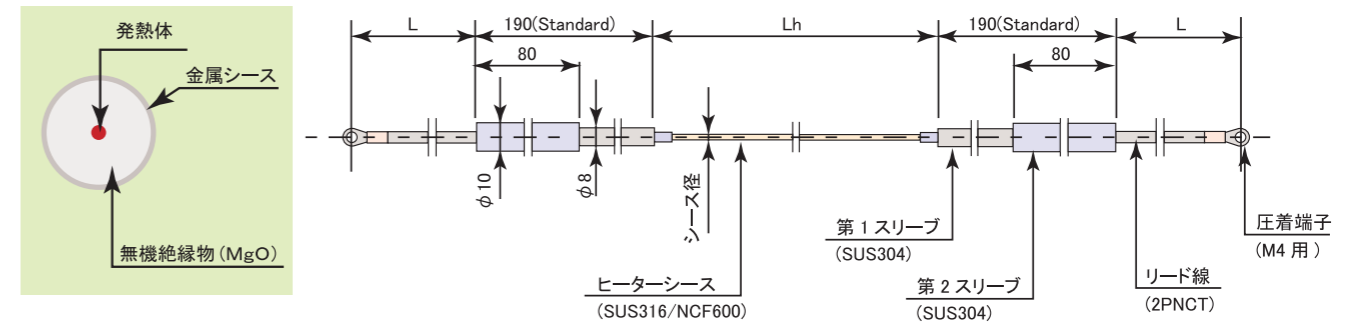
MGシリーズは、酸化マグネシウム (MgO) で絶縁され、シース外装はステンレス (SUS316)、インコネル(NCF600)の2種類をご用意しております。高純度のMgOが高密度で充填されたフレキシブルなヒーターで、コイル状に巻きつけたりすることができます。また、高温域での用途が多く一般的に被加熱物表面にステンレス製のスチールバンド、スタットボルトと固定用金具などの耐熱性の材料を利用し固定します。ヒーターの電源接続部は十分な防湿処理を施し、発熱線は空気やガスから完全に遮断し、発熱線の温度がリード線との接続部へ影響しないよう第一スリーブ、第二スリーブを設けてあります。

※ P72 構造図をご参照下さい。

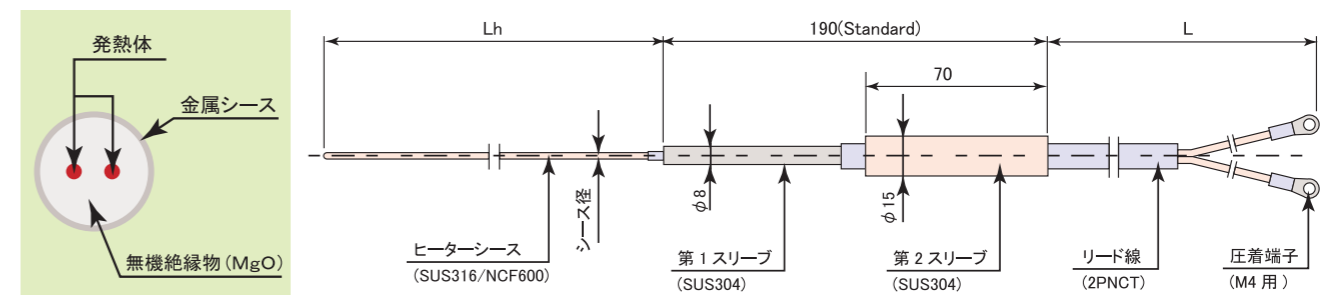
高温を素早く供給する金属シースタイプ

※構造図

両端子シングルエレメントタイプ



片端子ダブルエレメントタイプ



MGシリーズ施工例

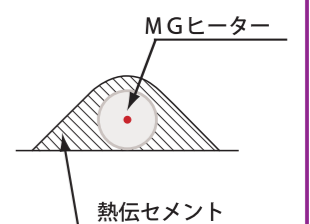


- 施工されたヒーターの上から熱伝セメントを塗布する事により、エアギャップがなくなり一層熱伝導を良くします。



熱伝セメント T-99-1

- 1000°Cでの継続使用が可能
- 電気伝導性は無し
- 乾燥後も質量の変化が少ない
- 優れた接着性による熱収縮の回避
- 微粒による優れた施工性
- 水溶性



※ P168 参照